

「自分の可能性伸ばして」

筑波学院大 入学式、学長がエール

筑波学院大学（大島 慎子学長）の入学式が5日、つくば市吾妻の同大で行われ、新入生146人が大学生活をスタートさせた。大島学長はあいさつで「大学は社会に出るまでの「自分で考え、選んだ道を進むのは簡単なことではないが、失敗を恐れずに進むことで、自分の潜在能力に気付くことが多いはず。この4年間の大学生活で自分の可能性を伸ばし、社会に巣立つよう応援しています」とエールを送った。



新入生を代表して宣誓する松川優馬さん（左）＝つくば市吾妻の筑波学院大学

入学生を代表し、経営情報学科の松川優馬さん（18）が「この恵まれた環境で素晴らしい先生方の指導を受け、社会に出ても胸を張ることができるようになるための基礎をつくらせていきたい」と力強く宣誓した。

（久保浩）